

しらやま自治振興計画書

1. 計画の期間

2025 年度から 2027 年度（3 ヶ年間）

2. 地区の現状（地域の地理的条件や生活環境などの特色や自治振興事業を開始して変化したこと、なかったことなど）

- 1) 若い世代の地区外への流出、少子高齢化の進行により、依然として人口は減少傾向にあり、一人暮らしの高齢者世帯や空き家が増加している。一方、元気な高齢者も多く、それぞれの年代層と共に活動し地域を支えている。
- 2) 既に高齢化率が 40% を超え、高齢者福祉が課題となっている。こうした現状を踏まえ、様々な福祉活動（食、生活支援、認知症、移動など）を展開してきている。引き続き、高齢者の孤立化を防ぎ、互いに支え合い、助け合える地域福祉の充実が求められている。
- 3) 自然環境保全を重視した農林業を継続的に行ってきたことにより、豊かな里山景観が保持されているが、農林業人口が減少し、耕作放棄地の増加、鳥獣被害の拡大などもあり、農林業の衰退が懸念されている。
- 4) コウノトリを始めとする希少な野生生物が生息している自然環境を保全再生する取組を数多く行ってきており、そうした取組が地域の活性化につなげることが求められている。
- 5) 振興会発足 20 年を超え、振興会活動は地区民への定着も図られつつあるが、課題も残されている。今後も持続可能な組織体制の維持と運営負担の軽減に取り組んでいくことが必要である。

3. 地区の課題（地区が今後改善していくべき課題とその理由を代表的ないくつか）

- 1) 人口減少を緩やかにする魅力ある地区を作る。
- 2) 豊かな自然環境を活かし、観光の視点を含め関係人口・交流人口の拡大を図る。
- 3) 少子高齢化社会に対応し、福祉が充実した地区を作る。
- 4) 住民自らが課題解決に向け、行政、各種団体等と協働し、企画・実行する体制を強化する。

4. 地区の将来像（地区が将来どうなることを望んでいるか、何に向かって前進するかなど）

- 1) 豊かな自然環境を保全再生し、多様な人々が訪れ、定住したくなるような地区を目指す。
- 2) 子ども達を地域全体で見守り育てる環境を作り、健全なしらやまっ子育成を図る。
- 3) 地区内外交流を促進し、交流人口の拡大から人口減少を緩やかにする。
- 4) 地域住民が互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる地区を目指す。
- 5) 自助共助の精神を重んじ、地区の実情に即した、安全安心な地区を目指す。
- 6) 各種媒体を活用し、地区内外に活動情報等を発信する。
- 7) 持続可能な地域コミュニティを目指す。

5. 地区の目標（地区の今後 3 年間のキャッチフレーズ、又は各部の重点目標）

【 水と緑に恵まれ、自然豊かな里地里山に囲まれたいきいきしらやま 】

6. 地区の基本方針（今後 3 年間に、重点を置く事業のテーマ・実施内容など）

別紙 しらやま自治振興計画体系表の『地区の基本方針』のとおり

7. 事業実施計画

- (1) 白山地区地域自治振興計画体系表（2025 年度から 2027 年度）
- (2) 白山地区自治振興会年度別個別事業（各年度作成）

しらやま自治振興計画体系表(2025～2027) 地区のキャッチフレーズ ～ 水と緑に恵まれ、自然豊かな里地里山に囲まれたいきいきしらやま ～			
担当部	地区の将来像	地区の基本方針	実現するための事業
ふるさと ふれあい部	地区内外交流を促進し、交流人口の拡大から人口減少を緩やかにする	地区内外交流の促進	しらやまふれあいフェスタ(仮称)
			太陽広場春まつり
			さぎ草展
			金華山グリーンランド秋の感謝祭
		地区の歴史文化を継承	郷土の歴史・芸能・文化等の伝承
			しらやま語り部事業
自然環境部	豊かな自然環境を保全再生し、多様な人々が訪れ、定住したくなるような地区を目指す	継続的な自然環境の保全	環境パトロール
			河川環境美化活動
			里山里水整備(若須岳、天城山、西部広域林道、解雷ヶ清水、勝蓮花の滝)
		自然体験を通じた自然との共生	生き物調査・自然体験・環境学習・外来種駆除体験
		生活環境美化の推進	白山公民館周辺美化活動
			花と緑の景観づくり(さぎ草公園・各町内花壇づくり及び各町内へのプランター配布)
福祉健康部	地域住民が互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる地区を目指す	学習と体験を通じた健康増進	健康ウォーク
			健康まつり
			健康・介護予防学習(気軽にできる健康への取り組み)
			生活習慣病予防食の普及啓発
			はつらつ教室
		高齢者が活躍する地域の創生	敬老会
			配食サービス(年5回)
			友愛訪問、施設慰問活動
			福祉推進員対策事業
			生活支援推進事業
		地区住民の体力増進	地区体育祭、体協だより発行
			各種競技の普及促進
			市民大会・各種大会
しらやま まっ子育成部	子ども達を地域全体で見守り育てる環境を作り、健全なしらやまっ子育成を図る	青少年の健全育成	しらやまっ子広場(子ども会活動支援)
			合宿通学
			タイムカプセル(小学校)
			スポーツ少年団活動支援
			一行詩(中学校)
			卒業記念品贈呈(こども園・小学校・中学校)
		児童福祉の充実	子育て広場(未就学児・未就園児親子対象)
			子ども教室活動
		青年活動の推進	新成人のつどい(はたちの旅立ち)
安全防災部	自助共助の精神を重んじ、地区の実情に即した、安全安心な地区を目指す	交通安全の推進及び防犯防災体制の充実強化	交通安全推進活動・イベント時交通整理
			防災訓練、防災資機材整備
			防災看板維持点検
			地区内防犯パトロール、子ども安全見守り(登下校時、部活動終了後)活動
			町内別避難者マップ作成と更新、災害時要支援者名簿の更新
広報部	各種媒体を活用し、地区内外に活動情報等を発信する	効率的な地域情報の発信	地区広報誌「山干飯の里しらやま」発行
			SATOYAMA スタジオ(YouTube 用番組制作)・情報発信
事務局	水と緑に恵まれ、自然豊かな里地里山に囲まれたいきいきしらやまを創る	効率的な地区内外との連絡調整	自治振興会運営、受託事業(コウホトリ飼育事業・学童保育事業)
		しらやまPR	しらやまカレンダー作成、PRパンフ、しらやまファンクラブ、地区看板他
	持続可能な地域コミュニティを目指す	組織体制の強化及び運営負担の軽減	体制強化、担い手育成、運営負担軽減に係る検討